

2019年12月27日
2020年4月2日 更新
東京電力エナジーパートナー株式会社

2012～2015 年度に太陽光発電設備のFIT 認定を取得された発電事業者さまへ

平素は、当社事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2019年11月5日に経済産業省より公表（更新）された「事業用太陽光発電の未稼働案件による国民負担の抑制に向けた新たな対応」についての方針を踏まえ、系統連系工事着工申込書のご提出について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本お知らせの対象

- ・ 2015年度に事業用太陽光発電（10kW以上）のFIT認定を取得され、2016年7月31日までに旧一般電気事業者と接続契約を締結しており、かつ、後述2.のご提出期限までにFIT制度による再生可能エネルギー電気の供給を開始していない発電事業者さま
- ・ 2012～2014年度に事業用太陽光発電（10kW以上）のFIT認定を取得され、2016年7月31日までに旧一般電気事業者と接続契約を締結しており、FIT制度による再生可能エネルギー電気の供給を開始しておらず、かつこれまでに東京電力パワーグリッド（以下、「東電PG」といいます。）にて系統連系工事着工申込書の受領がされていない発電事業者さま

※ 当該方針により、調達価格や運転開始期限の取扱いが、系統連系工事着工申込書を東電PGが受領した日に応じて変わることとなります。詳細については資源エネルギー庁HP「なっとく！再生可能エネルギー」をご確認ください。

URL:

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/fit_mikado.htm
1

2. 認定時の調達価格等の適用を希望される場合のご提出期限

当該方針に係る提出期限は次のとおりです。

(1) 2015年度認定の場合

a. 2MW未満の太陽光発電設備の場合

現在保有されている認定の調達価格の適用を希望される場合は、2020年3月31日までに東電PGが系統連系工事着工申込書を不備なく受領することが必要となりますので、**2020年1月31日までに、系統連系工事着工申込書を当社にご提出ください（当日消印有効）。**

b. 2MW以上の太陽光発電設備の場合

現在保有されている認定の調達価格の適用を希望される場合は、2020年3月31日までに東電PGが系統連系工事着工申込書を不備なく受領することが必要となりますので、**2020年2月28日までに、系統連系工事着工申込書を当社にご提出ください（当日消印有効）。**

(2) 2012年度から2014年度認定の場合

a. 2MW未満の太陽光発電設備の場合

東電PGによる系統連系工事着工申込み書未受領の場合で、2017年度（着工申込み受領日の2年前）の調達価格の適用を希望される場合は、2020年3月31日までに東電PGが系統連系工事着工申込書を不備なく受領することが必要となりますので、**2020年1月31**

日までに、系統連系工事着工申込書を当社にご提出ください（当日消印有効）。

b. 2MW以上の太陽光発電設備の場合

東電PGによる系統連系工事着工申込み書が未受領の場合で、2017年度（着工申込み受領日の2年前）の調達価格の適用を希望される場合は、2020年3月31日までに東電PGが系統連系工事着工申込書を不備なく受領することが必要となりますので、2020年2月28日までに、系統連系工事着工申込書を当社にご提出ください（当日消印有効）。

c. 条例アセス対象の太陽光発電設備の場合

現在保有されている認定の調達価格の適用を希望される場合は、2020年3月31日までに東電PGが系統連系工事着工申込書を不備なく受領することが必要となりますので、2020年2月28日までに、系統連系工事着工申込書を当社にご提出ください（当日消印有効）。

※ 系統連系工事着工申込を提出いただいた日が、上記の提出期限を超えた場合、東電PGが各系統連系工事着工申込書の受領期限までに不備なく受領することを保証いたしかねますのでご注意ください。

※ 系統連系工事着工申込書および、提出先については、後述4. をご覧ください。

3. 留意事項

- o 本お知らせの当社への「提出」とは、書面により当社に系統連系工事着工申込書が届くことを指し、「受領」とは、東電PGがその内容に不備がないこと（工事費負担金の入金含む）を確認したことを指します。
- o 2.のご提出期限までに系統連系工事着工申込書をご提出いただいたとしても、記入漏れや書類に不備がある場合および、工事費負担金のお支払いが完了していない等の申込要件を満たしていない場合は、改めて、系統連系工事着工申込書を提出していただくこととなりますので、記入例および申込要件をご確認いただき、申込要件を満たした上で、期日に余裕をもってご提出いただくようお願いいたします。
- o 改めて系統連系工事着工申込を提出していただいた日が、2.のご提出期限を超えた場合、東電PGが各系統連系工事着工申込書の受領期限までに不備なく受領することを保証いたしかねますので、ご注意ください。
- o 事業承継等で、お客さま（発電事業者さま）の住所・名称等が変更になった場合は、本申込に先立ち、当社および国への変更手続きをお願いいたします。
- o 系統連系工事着工申込書の提出後、運転開始までに発電事業計画の変更認定申請を行った場合、改めて系統連系工事着工申込書を当社へ提出いただく必要がございます。この時、調達価格は、改めて提出いただいた系統連系工事着工申込書の東電PGによる受領日より判定されますので、あらかじめご了承ください。
- o 系統連系工事着工申込書の受領日は、東電PGが系統連系工事着工申込書の内容を確認した後にお知らせします。
- o 本お知らせの対象となる太陽光発電設備は、2.のご提出期限までに系統連系工事着工申込書を提出されない場合であっても、東電PGによる系統連系工事を希望される際には系統連系工事着工申込書の提出が必要となります。
- o 東電PGは、系統連系工事着工申込書を不備なく受領した後に、その時点での系統連系予定日をお知らせいたしますが、場合によっては後日改めて系統連系予定日を調整させていただきます。
- o 東電PGは、系統連系予定日を回答後に系統連系工事を開始するため、工事中断の申し出や工事完了後に取下げをされた場合は、工事中断で発生した損害および取下げによる現状復帰に要する費用を発電事業者さまから申し受ける場合があります。
- o 本申込に伴い発生した不利益について、当社および東電PGは一切補償を行いませんの

で、あらかじめご了承ください。

4. 系統連系工事着工申込書の様式および提出方法等

系統連系工事着工申込書はHP から印刷・記入し、東京電力エナジーパートナー株式会社（または旧東京電力株式会社）と特定契約を締結している場合は、電圧別に次の提出先へ郵送いただきますようお願いいたします。

【低圧の発電設備】

東京電力エナジーパートナー（株）

業務センター 新增設受付担当

（住所：〒115-8790 日本郵便株式会社 赤羽郵便局私書箱 26 号）

【高圧以上の発電設備】

東京電力エナジーパートナー（株）

法人のお客さまサポートセンター FIT 管理チーム

（住所：〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 3 号 日比谷国際ビル 20 階）

- ※ 提出に係る郵送費用は、提出者のご負担となります。
- ※ FIT 認定発電出力が 2,000kW 以上の場合で、適用除外に該当する方は別紙 2（適用除外用）の様式をご使用ください。
- ※ 提出様式は送配電事業者ごとに異なります。別紙 1・2 以外の様式でお申込みいただいた場合は、不受理となりますので、ご注意ください。また、別紙 1・2 で東電PG以外の送配電事業者への申請を行うことはできませんのでご注意ください。
- ※ 系統連系工事着工申込書以外の書類は同封しないでください。系統連系着工申込書以外の書類を送付された場合、ご返却いたしません。

以 上